

JAの女性部では、「5つの具体的活動」でSDGsに取り組んでいます。

<h3>1 食を守る</h3>  <ul style="list-style-type: none"> ●食料自給率の向上に向けた運動を展開します。 ●安全安心な食について学習し、情報を発信します。 ●地産地消の推進、伝統食の継承をすすめます。 ●食品ロス削減に取り組みます。
<h3>2 農業を支える</h3>  <ul style="list-style-type: none"> ●農業を取り巻く情勢について学習、情報を発信します。 ●農業の理解促進のために食農教育に取り組みます。 ●家族農業に対する理解を深めます。
<h3>3 地域を担う</h3>  <ul style="list-style-type: none"> ●メンバーによる地域の居場所づくり、行事の維持などを通じて地域を支えます。 ●防災に対する意識を高め万一の備えを万全にします。 ●地域における協同組合間の連携、他団体との交流を通じて、活動の輪を広げます。
<h3>4 仲間をつくる</h3>  <ul style="list-style-type: none"> ●次代のリーダーを育成し、全組織でフレミズ組織を設置します。 ●幅広いメンバーの拡充をはかり世代間交流をすすめます。 ●JA女性組織の活動を充実させ、情報発信します。
<h3>5 JA運営に参画する</h3>  <ul style="list-style-type: none"> ●JA役員との対話（積極的な交流、情報交換）を強化します。 ●支店運営委員会など各種委員会への参画をすすめます。 ●JA運営への女性参画目標である「正組合員の30%以上、総代15%以上、理事等15%以上」を目指します。 ●JA女性組織メンバーの全員が正・准組合員となることを目指します。

※JA全国女性組織協議会による「2019～2021年度3カ年計画」より

今こそ考えよう! 「SDGs」

JAの取り組みは、SDGsの達成につながっています!

エス ディー ジーズ

S D G S

Sustainable Development Goals
持続可能な 開発 目標

皆さんは「SDGs」という言葉を聞いたことがありますか？ これは、持続可能な社会を作るための世界共通の目標であり、JAの「協同組合」としての活動と深く関連しています。

世界を変えるための17の目標

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



合言葉は「誰一人取り残さない」

SDGsの基本理念は「誰一人取り残さない」。これは、協同組合の精神「一人は万人のために、万人は一人のために」にとても近い考え方です。協同組合の理念がSDGsにちりばめられているといっても過言ではないでしょう。JAの事業・活動はSDGsの目標との親和性が高く、JAはさまざまな形でSDGsの目標達成に貢献が可能です。

JAあいち知多の基本理念「農業を基軸とした協同活動を通じて、地域の人々とともに心豊かで健康な暮らしと地域社会づくりに貢献します」もSDGsが目指す社会と重なります。

**実は身近なSDGs！
高まる協同組合への期待**

SDGsへの関心が高まる一方で、「SDGsって難しいぞ」「実際に何を始めればいいのか？」という声も多く聞かれます。実は、これまで取り組んできた協同組合の活動が、SDGsにつながっていることが数多くあるのです。実際、SDGsの中には協同組合の思想がちりばめられており、協同組合の定義や原則の中にはSDGsを先取りした考え方がいくつも組み込まれています。そうした状況から、協同組合にはSDGsの取り組みに参加し、けん引する役割としての期待が高まっています。



「SDGs」ってなに？

SDGsとは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」から、一文字ずつとった略称です。SDGsは世界で起きている環境問題や社会問題などに対する危機感を背景として、2015年に国連の193の加盟国で採択された、2030年までの世界共通の17の目標です。

よく似ている！ 協同組合との共通点

SDGsを進めるうえで、重要な担い手として注目される組織があります。それが「協同組合」です。農業協同組合のほかにも、漁業協同組合、森林組合、生活協同組合などさまざまな種類がありますが、共通するのは、同じ目的を持った人たちが集まり、互いに助け合いながら事業や暮らしを良くしていく組織であること。JAの場合は、生産者を中心とした組合員が営農と生活を守り高めながら、より良い地域社会を築くことを目的としています。

JAの取り組みはSDGsの達成につながるの？

JAではこれまでさまざまな取り組みを、組合員の皆さまや地域社会のために取り組んできました。これらの取り組みは、SDGsの達成につながる取り組みです。

例えば、子どもに農業の大切さを知ってもらうための食農出前講座は、「2 飢餓をゼロに」という目標達成につながります。組合員の所得向上のためのICTによる生産性向上は、「9 産業と技術革新の基盤をつくる」につながります。農業、組合員、地域のために行う取り組みの一つ一つが、SDGs達成につながります。

私たちはSDGsの達成に何ができるの？

SDGsは、全ての人が関わるものです。組合員の皆さまも、SDGsの達成に向けて行動することが出来ます。例えば、不要な電灯は消灯する、近所に行くのに車を使わない。これは「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」という目標達成などにつながります。これらの身近な小さなことの積み重ねが、SDGsの達成につながります。地域のため、社会のため、地球のために、小さなことから始めてみましょう。